

◇—————<(_)> ◆◆ 謹 賀 新 年 ◆◆ <(_)>—————◇

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2016. 1. 4

下水道機構の『新技術情報』 第217号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

◇—————◇

新年あけましておめでとうございます@(.i.)@年末年始は全国的に暖かくお天気にも恵まれたところが多かったようですね。帰省先では初日の出を見ることができました。今年も皆様にとって良い年となりますように!(^^)! 本年も下水道機構をどうぞよろしくお願いいたします<(_)>

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第217号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・1/1 付人事異動がありました
- ・下水道新技術セミナーを1/25(月)大阪、2/2(火)東京、2/10(木)福岡で開催します

■機構の動き

- ・今週は、行事はありません

■Tea Break

- ・休日の庭いじり (研究第二部 T.S. さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

・今日のゆいまーるは、冬景色をお届けします(*´▽`)ノさて、どこの冬景色でしょうか？

■国からの情報

- ・12/25 付下水道ホットインフォメーション

—————。○○。

インフォメーション (最新の話です)

。○○。—————

●1/1 付人事異動がありました

下水道新技術研究所長 岡久 宏史

●「下水道事業におけるアセットマネジメントと新たな事業計画について(仮)」をテーマに、下水道新技術セミナーを1/25(月)大阪、2/2(火)東京、2/10(木)福岡で開催します

下水道のストックは、昭和40年代から平成10年代に集中的に整備され、今後急速に老朽化することが見込まれています。一方、使用料収入の減少などにより地方公共団体の財政状況は厳しく、下水道施設のライフサイクルコストの低減や、予防保全型施設管理の導入による安全の確保等、戦略的な維持・修繕及び改築を行い、良質な下水道サービスを持続的に提供することが重要となっています。

こうした背景のもと、11月19日に施行された改正下水道法においては、維持修繕基準が創設されるとともに、事業計画について、維持・修繕及び改築に関する内容を含めたものへと拡充されました。これを踏まえ、国は、施設全体の管理を最適化するストックマネジメントを推進することとし、各下水道管理者が、点検・調査から修繕・改築に至るまでの一連のプロセスを計画的に実施することを支援するため、「下水道事業のストックマネジメント実施に関するガイドライン」を改訂、公表しました。

そこで、各自治体や民間技術者の皆様の参考となるよう、国土交通省下水道部下水道事業課本田企画専門官に新たな事業計画についてご講演をいただき、そのほかこれまでアセットマネジメント、ストックマネジメントに先進的に取り組んでいる自治体の事例を紹介するとともに、下水道機構の関連調査研究を紹介するセミナーを開催いたします。

また開催場所についても、これまで東京、大阪2会場でしたが、今回は福岡でも開催することといたしましたので奮ってご参加ください。

※お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-form-2>

。○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○。

○平成28年1月14日(木) 17:00~18:00

行 事：第344回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

ゲスト：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

町村下水道対策官 白崎 亮 氏

テーマ：『平成28年度下水道事業予算案について』

※お申し込みはこちら

⇒ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○日 時：平成28年1月25日(月) 13:00~16:45 (受付12:30~)

行 事：第63回下水道新技術セミナー【大阪会場】

場 所：大阪市西区 大阪科学技術センター

テーマ：「下水道事業におけるアセットマネジメントと新たな事業計画について
(仮)」

○日 時：平成 28 年 2 月 2 日(火) 13：00～16：45 (受付 12：30～)

行 事：第 63 回下水道新技術セミナー【東京会場】

場 所：東京都港区 発明会館

テーマ：「下水道事業におけるアセットマネジメントと新たな事業計画について
(仮)」

○日 時：平成 28 年 2 月 10 日(水) 13：00～16：45 (受付 12：30～)

行 事：第 63 回下水道新技術セミナー【福岡会場】

場 所：福岡市博多区 A.R.K ビル

テーマ：「下水道事業におけるアセットマネジメントと新たな事業計画について
(仮)」

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●休日の庭いじり (研究第二部 T.S. さんからの投稿です)

休みの日は、猫の額ほどもないような庭の手入れや家の周りの掃除などして過ごすことも多い。ガーデニング好きの皆さんも多いと思うが、私自身、いつも感じるものが一つある。草花は手をかければかけるほど花数も多くなるし、葉も生き生きと茂る。

逆にほったらかしにしておくと、弱いものは病気になって葉が落ち、そうなると花もつかない。元気に育てたいと思うのだが、手入れを怠ってひよろひよろと茎だけになってしまう草花もある。バラは本当に手がかかる。少しほっておくとあっという間にうどんこ病か黒星病だ。本当に花木が好きな人でないと付き合えない植物かなとも思う。

ホームセンターに行くと、お値段高めの手メーカーのブランド花苗も数多くある。確かに花つきはいいし、一株で大きく広がって見ごたえもある。ただ、花いっぱい最盛期は本当に短い。もう少し続けてくれればなと思うが、あっという間にまた来年である。また、冬から春はビオラ、夏から秋はペチュニアなどと花の種類がいつも決まってしまうところが悩みだ。他にもいろいろとチャレンジはしてみたが、手入れのしやすさや花数の多さ、花期の長さから、どうしても同じような花苗に手が伸びてしまう。

冬は一番花の少ない季節だ。しかし、一年で一番大切な仕込みの時期でもある。年末年始も外に出て作業してみようかと思っている。

。○○。

まる子のゆいまーる（皆様との交流の場です）

。○○。

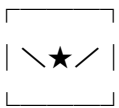
●今日のゆいまーるは、冬景色をお届けします

さて、どこの冬景色でしょうか？

詳細はこちら⇒ <http://www.jiwet.or.jp/archives/yuimaru/2016-1-4>

*/**/*
皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。
なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

*/**/*

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。
=====

下水道ホットインフォメーション（2015. 12. 25 付 国からの最新情報です）
送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀
=====

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

- 平成 28 年度政府予算原案が閣議決定されました【国土交通省】
- 平成 28 年度国土交通省組織・定員決定概要
（下水道事業課「事業マネジメント推進室」（仮称）の設置 など）【国土交通省】
- 国土交通省災害・防災情報 (<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>)

=====

●平成 28 年度政府予算原案が閣議決定されました【国土交通省】
1 2 月 2 4 日、平成 28 年度政府予算原案が閣議決定されました。国土交通省関係
の概要につきましては、下記HPをご参照下さい。
→ http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_004456.html
下水道事業関係の予算及び新規事項につきましては、下記の通りです。

《交付金・補助金等》(全て国費。交付金については、下水道事業はこの内数)

○社会資本整備総合交付金 8,983 億円 (対前年度比 1.00)

○防災・安全交付金 1兆1,002 億円 (対前年度比 1.01)

○下水道事業費補助 11 億円 (対前年度比 1.03)

○下水道事業調査費等 41 億円 (対前年度比 1.00)

○下水道防災事業費補助 2 億円 (対前年度比 1.00)

《新規事項》

○効率的雨水管理支援事業制度の創設

○下水道ストックマネジメント支援制度の創設

○民間活カイノベーション推進下水道事業の拡充

○下水道整備推進重点化事業の拡充

○市町村合併支援制度の延伸

●平成28年度国土交通省組織・定員決定概要【国土交通省】

国土交通省関係の概要につきましては、下記HPをご参照下さい。

→ http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_004216.html

下水道関係の組織・定員につきましては、下記の通りです(組織名は仮称)。

○戦略的な下水道経営・管理の推進 →下水道企画課「管理企画指導室」の設置

○アセットマネジメントの強化 →下水道事業課「事業マネジメント推進室」の設置

○都市浸水対策の強化 →流域管理官付課長補佐の増員

○地域支援係長(下水道企画課)、資産管理係長(下水道事業課)及び地方整備局一般

職員の増員

◆日本発!くらしを支える底力「下水道展'16名古屋」出展募集を開始(12/21 朝日新聞デジタル)

http://www.asahi.com/and_M/information/pressrelease/CPRT201549577.html?iref=andMtop_pressreleaselist

◆新しい瀬戸内法 理念転換で豊かな海へ(12/24 毎日新聞)

<http://mainichi.jp/articles/20151224/dm/005/070/033000c>

◆浮かぶ 都市の礎 下町の土木遺産 ライトアップ(12/23 東京新聞)

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/tokyo/list/201512/CK2015122302000153.html>

◆伊藤忠商事、豪州で下水再生処理施設を買収(12/21 財経新聞)

<http://www.zaikei.co.jp/article/20151221/284711.html>

◆月島機械、過給式流動床焼却システム 温室効果ガス排出を40%低減(12/21 産経ビズ)

<http://www.sankeibiz.jp/business/news/151221/bsc1512210500002-n1.htm>

◆トヨタ会長「水素社会へ福岡とスクラム」 モーターショーで講演(12/20 日本経済新聞)

http://www.nikkei.com/article/DGXLASJC19H0J_Z11C15A2ACYZ00/

◆東洋紡エンジニアリング、硫化水素除去する空気清浄機発売(12/19 観光経済新

聞)

http://www.kankoukeizai-shinbun.co.jp/backnumber/15/12_19/shouhin_service.html

◆積水化学、共同で進める滋賀県流域下水道の下水熱利用で実現可能性調査を開始
〈12/18 日経ビジネスオンライン〉

<http://business.nikkeibp.co.jp/atclemf/15/238719/121800658/>

◆下水汚泥を肥料に 神戸市と民間企業が商品化 〈12/17 神戸新聞〉

<http://www.kobe-np.co.jp/news/keizai/201512/0008654953.shtml>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20151030/>
